

# 平成30年 市民が選ぶ 横浜10大ニュース

## が決定しました

年末恒例、横浜市内で起こった出来事や市政ニュースについて投票いただく「横浜10大ニュース」今年、**3,824人**の市民の皆様から投票いただき、次のとおり決定いたしました。

- 第1位** 成人式の晴れ着トラブルで市民や団体等から支援の申出多数、横浜市は特設ホームページや相談窓口を設置（1月） **<2,063票>**  
被害にあわれた方に寄り添った対応をするため、全国の皆様から寄せられた様々な善意のお申し出の気持ちをホームページを通じて、被害にあわれた方へつないだほか、弁護士による法律相談を受け付けました。
- 第2位** 南区出身で「横浜にぎわい座」2代目館長、落語家の桂歌丸さんが死去（81歳）（7月） **<1,935票>**  
生粋のハマっ子で、横浜橋通商店街の名誉顧問としても、地域の活性化に力を尽くしていただきました。その素晴らしい話芸と気さくなお人柄が、多くの市民に親しまれました。
- 第3位** 相鉄線 星川駅～天王町駅間が全線高架化 事業開始から16年の歳月を経て、高架区間内の全ての踏切がなくなる（11月） **<1,654票>**  
高架区間内の踏切が除却されたことで、安全性の向上が図られるとともに交通渋滞が解消されます。今後、高架下にできる空間を有効活用することで、沿線の賑わいを創出していきます。
- 第4位** 暑い夏 平年に比べ梅雨明けが22日早く、市の調査では熱帯夜が51日と最多日数を観測 熱中症による救急搬送人員が過去最多の1,711人に（5月～9月） **<1,560票>**  
「災害級」と呼ばれる暑さが長く続き、横浜市は、市民の皆様へ熱中症予防の注意喚起や子どもの健康・安全対策を行いました。今後も市民の皆様が安心して暮らして頂けるよう、取組を進めます。
- 第5位** 横浜DeNAベイスターズ、3年連続のCS出場は果たせずも、シーズン観客動員数が球団史上最多となる200万人に到達（10月） **<1,540票>**  
最後の最後までCS進出争いを演じるなど、熱い試合でファンを魅了しました。横浜スタジアムは今後、約6,000席増築し収容人数が約35,000人となりますので、より多くのファンの皆様は球場に足を運んでくれることと思います。
- 第6位** 横浜のまちを花と緑で彩る「ガーデンネックレス横浜2018」を開催（3月～12月） **<1,257票>**
- 第7位** 市内で東京2020オリンピック各種競技（野球・ソフトボール、サッカー）の決勝戦が開催決定 大会本番に向けて横浜市・都市ボランティアも募集開始（10月） **<1,255票>**
- 第8位** 京急創立120周年、JR横浜線開業110周年、さまざまな記念イベントを実施（2月・9月） **<1,244票>**
- 第9位** 横浜マラソンが2年7か月ぶりに開催 快晴の秋空の下、2万8千人のランナーが横浜のまちを駆け抜ける（10月） **<1,241票>**
- 第10位** 市営地下鉄グリーンラインが開業10周年、市営バスは開業90周年（3月・11月） **<1,189票>**

第11位以下は、裏面のとおりです。



裏面あり

## 第 11 位以下（平成 30 年「横浜10大ニュース」）

順位	項目	票数
11	ラグビーワールドカップ 2019™日本大会まであと1年 伝統あるブレディスローカップ(ニュージーランド代表対オーストラリア代表)を決勝の地、横浜で開催(10月)	1,084
12	5年目を迎えた「ピカチュウ大量発生チュウ！」今年のみなとみらい地区の景観を生かした夜のショーを初開催(8月)	1,075
13	全国で風水害や地震といった大規模な自然災害が多発、横浜市は災害の被災地へ積極的に職員を派遣、市内でも台風による被害が発生(6月～10月)	966
14	横浜美術館「モネ それからの100年」展、来場者数26万人突破(7月～9月)	953
15	横浜環状北西線のシールドトンネルが掘削完了、東京2020オリンピック・パラリンピックまでの開通を目指す(9月)	929
16	横浜港初、外国クルーズ客船が3つのふ頭に3隻同時着岸 大黒ふ頭で CIQ(税関・出入国管理・検疫)施設の一部暫定供用開始(4月)	724
17	帆船日本丸及び氷川丸ともに米寿のお祝い、帆船日本丸は約20年ぶりの大規模改修の実施(1月・4月)	663
18	大阪府北部における地震を受けて、通学路や公共施設等におけるコンクリートブロック塀等の安全確認の実施や、改善工事に対する補助制度を新たに創設(6月・10月)	650
19	平昌五輪でメダルを獲得した横浜ゆかりの選手(高梨選手、高木選手、本橋選手)が横浜市スポーツ栄誉賞を受賞(4月)	639
20	横浜F・マリノスがサッカー天皇杯、ルヴァン杯ともに惜しくも準優勝(1月・10月)	595
21	横浜市が「SDGs 未来都市」「自治体 SDGs モデル事業」に選定される(6月)	563
22	「緑豊かなまち横浜」を次世代に引き継ぐため、「横浜みどり税」を5年間延長し、「横浜みどりアップ計画」を引き続き実施へ(10月)	491
23	フランス映画祭が13年ぶりに横浜で開催(6月)	460
24	磯子区、金沢区などを舞台に描いたアニメ映画「未来のミライ」が公開、磯子の商店街とタイアップしたイベントも開催(7月)	456
25	野口英世が勤務した横浜検疫所の「旧長濱検疫所一号停留所」が国登録有形文化財に(5月)	428
26	将来に向け、横浜をさらに飛躍させていくために、2030年を展望した戦略などを盛り込んだ「横浜市中期4か年計画2018～2021」を策定(10月)	426
27	東京ゲゲゲイ、東方神起、プリキュア、キンタロー。なども出演 日本最大級、3年に1度のダンスの祭典「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018」開催(8月・9月)	405
28	「世界トライアスロンシリーズ横浜大会」等の環境活動が評価され、日本初のアジア・オリンピック評議会「スポーツと環境賞」受賞(8月)	393
29	柳原良平アートミュージアムが横浜みなと博物館内にオープン(3月)	347
30	横浜市立大学が創立90周年、時代要請に応えるため、首都圏初のデータサイエンス学部の新設や、学部再編の準備を実施(10月)	311
31	金沢区制70周年、さらなる発展を祈念し、区内の地域活動団体・企業・大学などが約100の記念事業を実施(4月～12月)	269
32	横浜市がスコットランド自治政府と交流協力共同声明を発表、文化・観光、海洋産業、スポーツ、大学間連携の4分野で協力(7月)	243
33	女性の地位向上を主要テーマとした大規模国際会議「第64回国際ゾンタ世界大会」、「国際ソロプチミストアメリカ第45回隔年大会」が相次いで開催(6月～8月)	183

1 投票対象：横浜市在住の方

2 投票者数：3,824人(詳細は「年代別・性別の投票者数/構成比」をご覧ください。平成29年は4,221人)

3 投票期間：平成30年11月20日(火)～12月11日(火)

4 投票方法：インターネット及びはがき

平成30年の1年間、横浜市内で起こった出来事や市政ニュースなど33項目の候補ニュースを提示し、お一人最大10項目を選んでいただきました。なお、候補ニュースにないものは自由記入をお願いしました。

5 その他：抽選で合計510名様に横浜ゆかりの賞品をプレゼントします。

## ■年代別・性別の投票者数/構成比

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計(※)
男性	58	130	270	488	435	397	286	2,066
女性	65	135	428	482	334	184	121	1,749
計(※)	123	265	698	970	770	583	408	3,824
(構成比)	3.2%	6.9%	18.3%	25.4%	20.1%	15.2%	10.7%	

※計にはそれぞれの不明分が含まれます。

## ■男女別トップ3

順位	男 性	女 性
1	成人式の晴れ着トラブルで市民や団体等から支援の申出多数、横浜市は特設ホームページや相談窓口を設置<1,025票>	成人式の晴れ着トラブルで市民や団体等から支援の申出多数、横浜市は特設ホームページや相談窓口を設置<1,032票>
2	南区出身で「横浜にぎわい座」2代目館長、落語家の桂歌丸さんが死去(81歳) <993票>	南区出身で「横浜にぎわい座」2代目館長、落語家の桂歌丸さんが死去(81歳) <936票>
3	相鉄線 星川駅～天王町駅間が全線高架化 事業開始から16年の歳月を経て、高架区間内の全ての踏切がなくなる <990票>	暑い夏 平年に比べ梅雨明けが22日早く、市の調査では熱帯夜が51日と最多日数を観測 熱中症による救急搬送人員が過去最多の1,711人に <746票>

## ■世代別トップ3

順位	20歳未満	20歳代
1	横浜 DeNA ベイスターズ、3年連続のCS出場は果たせずも、シーズン観客動員数が球団史上最多となる200万人に到達<63票>	成人式の晴れ着トラブルで市民や団体等から支援の申出多数、横浜市は特設ホームページや相談窓口を設置<150票>
2	5年目を迎えた「ピカチュウ大量発生チュウ！」今年のみなとみらい地区の景観を生かした夜のショーを初開催<61票>	5年目を迎えた「ピカチュウ大量発生チュウ！」今年のみなとみらい地区の景観を生かした夜のショーを初開催<133票>
3	市営地下鉄グリーンラインが開業10周年、市営バスは開業90周年 <50票>	南区出身で「横浜にぎわい座」2代目館長、落語家の桂歌丸さんが死去(81歳) <117票>

順位	30歳代	40歳代
1	成人式の晴れ着トラブルで市民や団体等から支援の申出多数、横浜市は特設ホームページや相談窓口を設置<405票>	成人式の晴れ着トラブルで市民や団体等から支援の申出多数、横浜市は特設ホームページや相談窓口を設置<521票>
2	南区出身で「横浜にぎわい座」2代目館長、落語家の桂歌丸さんが死去(81歳) <327票>	南区出身で「横浜にぎわい座」2代目館長、落語家の桂歌丸さんが死去(81歳) <466票>
3	相鉄線 星川駅～天王町駅間が全線高架化 事業開始から16年の歳月を経て、高架区間内の全ての踏切がなくなる<283票>	相鉄線 星川駅～天王町駅間が全線高架化 事業開始から16年の歳月を経て、高架区間内の全ての踏切がなくなる<407票>

順位	50歳代	60歳代
1	成人式の晴れ着トラブルで市民や団体等から支援の申出多数、横浜市は特設ホームページや相談窓口を設置<437票>	南区出身で「横浜にぎわい座」2代目館長、落語家の桂歌丸さんが死去(81歳) <330票>
2	南区出身で「横浜にぎわい座」2代目館長、落語家の桂歌丸さんが死去(81歳)<424票>	成人式の晴れ着トラブルで市民や団体等から支援の申出多数、横浜市は特設ホームページや相談窓口を設置<300票>
3	暑い夏 平年に比べ梅雨明けが22日早く、市の調査では熱帯夜が51日と最多日数を観測 熱中症による救急搬送人員が過去最多の1,711人に<358票>	暑い夏 平年に比べ梅雨明けが22日早く、市の調査では熱帯夜が51日と最多日数を観測 熱中症による救急搬送人員が過去最多の1,711人に<288票>

順位	70歳代
1	南区出身で「横浜にぎわい座」2代目館長、落語家の桂歌丸さんが死去(81歳) <225票>
2	暑い夏 平年に比べ梅雨明けが22日早く、市の調査では熱帯夜が51日と最多日数を観測 熱中症による救急搬送人員が過去最多の1,711人に<215票>
3	成人式の晴れ着トラブルで市民や団体等から支援の申出多数、横浜市は特設ホームページや相談窓口を設置<198票>

※ゴシック体は総合トップ3と異なるもの。

## 【参考】平成 29 年の結果（上位 10 位まで）

順位	項 目
1	横浜 DeNA ベイスターズ、19 年ぶりの日本シリーズ進出（3, 153 票）
2	横浜市長選で林文子氏が 3 選、第 32 代市長に就任（1, 962 票）
3	横浜スタジアム観客席 6, 000 席増へ 11 月に着工、東京 2020 オリンピック前の平成 32 年 2 月の完成を目指す（1, 873 票）
4	特定外来生物「ヒアリ」が横浜港でも発見され公民で迅速に対応、引き続き水際対策等に取り組む（1, 851 票）
5	「第 33 回全国都市緑化よこはまフェア」開催、来場者数が約 600 万人、里山ガーデン大花壇は秋も公開（1, 492 票）
6	横浜市北部から羽田空港や横浜港へのアクセス強化が図られる「横浜北線」、横浜港の南本牧ふ頭と本牧ふ頭を結ぶ「南本牧はま道路」がそれぞれ 3 月に開通（1, 421 票）
7	神奈川大学が全日本大学駅伝で 20 年ぶり 3 度目の優勝を飾る（1, 409 票）
8	「帆船日本丸」が国の重要文化財に指定、海上に保存されている帆船では我が国初 天皇皇后両陛下が御視察（1, 294 票）
9	「ピカチュウだけじゃないピカチュウ大量発生チュウ！」開催、今年も横浜が大賑わい（1, 273 票）
10	10 月下旬に 2 つの台風が全国各地で猛威、衆議院議員総選挙や横浜マラソンにも影響（1, 245 票）

## 【参考】平成元年からの横浜 10 大ニュース「第 1 位」

年	項 目
平成 29 年	横浜 DeNA ベイスターズ、19 年ぶりの日本シリーズ進出
平成 28 年	横浜 DeNA ベイスターズが C S ファイナルステージ初進出、観客動員数が約 194 万人で球団史上最高を更新
平成 27 年	市内のマンションや中学校等で建物のくい打ちデータの流用等が確認される
平成 26 年	首都圏で記録的大雪、横浜の積雪 28 センチは観測開始以来 7 番目の多さ
平成 25 年	みなとみらい線、東横線と副都心線が直通運転を開始、横浜市中心部と埼玉県西部が繋がる
平成 24 年	横浜ベイスターズが新生チームとして始動
平成 23 年	東日本大震災発生 市内でも震度 5 強観測
平成 22 年	A P E C 首脳会議、横浜で開催
平成 21 年	中田横浜市長（当時）退職
平成 20 年	横浜市営地下鉄の新路線グリーンラインが開業
平成 19 年	県内最大級の商業施設「ららぽーと横浜」がオープン
平成 18 年	横浜市長選挙で中田市長再選
平成 17 年	G 3 0 ごみ分別拡大全市実施 工場の改修費 1100 億円節減へ
平成 16 年	みなとみらい線開業
平成 15 年	統一地方選挙実施・23 人の新人の市会議員が誕生・松沢新知事誕生
平成 14 年	2002 年ワールドカップサッカー大会決勝戦 横浜で開催
平成 13 年	米国同時多発テロ発生（ニューヨークの世界貿易センタービルなどで同時多発テロが発生）
平成 12 年	青葉区在住の筑波大学名誉教授白川英樹氏がノーベル化学賞を受賞
平成 11 年	横浜市大病院患者取り違え手術（肺の手術患者と心臓の手術患者を取り違えて手術）
平成 10 年	横浜ベイスターズ 38 年ぶり日本一・セ・リーグ制覇に続き、日本シリーズでも優勝 優勝効果で市内経済も活性化
平成 9 年	7 万人を収容する国内最大級のスタジアム「横浜国際総合競技場」が港北区に完成
平成 8 年	小雨のため異常渇水対策本部を設置 2 月、3 月及び 7 月に給水制限を実施した
平成 7 年	阪神・淡路大震災発生 横浜市では被災地に物的・人的援助を行うとともに、市内の防災対策について、避難場所の見直し等の様々な施策を展開した
平成 6 年	輸入米の本格的な販売が始まる。国産米指向の一部消費者の買いだめなどから、米不足に市内スーパーでも米を求める行列ができた
平成 5 年	高さ 296 メートルの日本一の超高層ビル「ランドマークタワー」がオープン 展望フロアに長蛇の列
平成 4 年	大和市で警官殺傷の容疑者が緑区長津田付近に逃走 幼稚園・小中学校が休校に
平成 3 年	東京湾を囲む地域で、コレラの感染者が発生。アオヤギが疑われたが、感染経路不明
平成 2 年	細郷市長が死去、市葬が 3 月 7 日に横浜アリーナで行われた
平成元年	市政 100 周年・開港 130 周年を記念し横浜博覧会が開催される 191 日間 1335 万人

※ 「横浜 10 大ニュース」は昭和 56 年にスタートし、今回で 38 回目となります。

お問合せ先
市民局広聴相談課長 近藤 武 Tel 045-671-2301